



学校図書館関係の大会で活動報告

今夏、学校図書館問題研究会第28回全国大会(福島大会)(8月2~4日)と、全国学校図書館研究大会(米子大会)(8月8~10日)で saveMLAK の活動を紹介する機会に恵まれました。

学校図書館問題研究会の大会では、分科会「被災地に、本を読める環境を」で発表の機会をいただきました。発表を担当したのは、横山寿美代(調布市立北ノ台小学校司書)、野口久美子(大妻女子大学非常勤講師)、今井福司(東京大学教育学研究科特任研究員)の3名です。全員、学校図書館プロジェクト・SLiiiCのスタッフであり、SLiiiCと saveMLAK の関わりを中心に話をさせていただきました。分科会参加者の皆様に saveMLAK の活動理念がどの程度受け入れられるか心配でしたが、結果的に大変好意的に受け止めていただきました。また、どのような立場であろうと、支援に関わった人たちの考えていることや悩みは共通であるということもわかりました。それは、コーディネートすることの大切さです。それに対し、この役割の一部をネットに展開される情報が担うことができるのではないかと、という意見を参加者からいただくことができました。大会期間中は学校図書館問題研究会東京支部のブースを間借りする形で saveMLAK グッズの販売も行いました。この場を借りて、東京支部の皆様にお礼申し上げます。

全国学校図書館研究大会では、全国学校図書館協議会の皆様のご厚意により、ポスターセッションに参加することができました。こちらは、横山、野口と中山美由紀さん(東京学芸大学附属小金井小学校司書)で担当しました。内容は、saveMLAK サイトの学校図書館に関連するコンテンツの紹介と1月に行った石巻市立小学校の支援活動についてです。ポスターセッションを通して多くの方に saveMLAK の活動に関心を持っていただけたのではないかと思います。

【野口 久美子, 横山 寿美代, 今井 福司】



写真:学校図書館問題研究会での発表の様子

陸前高田市中央公民館の壁に残されたメッセージの保存について

4月末陸前高田市教育委員会の職員が、津波で被災した中央公民館の壁に「おかあさんへ」から始まるマジックペンで書かれたメッセージが残されているのを発見しました(その後このメッセージは津波の犠牲になった母親に対する姉妹(成人)が書いたものと判明しました)。

市は地震・津波の被害にあった公共建築物は全て解体するの方針を既に表明していたため、このメッセージの扱いが問題となりました。その一方で、仮に壁だけでも保存となった場合、被災地の文化財復旧や資料保存等に関するこれまでの事業では対応が難しいこともわかりました。

そこで、saveMLAK は市教委の依頼を受けて専門家による現地視察を行い、保存に向けた署名活動を開始するとともに、MLAK 各分野のメンバー間で知恵を集め、議論を重ねました。そして、もし市が保存を決定した場合には、プロボノ派遣などを通じた技術面の支援と必要に応じ募金活動などによる資金調達を実施する方針を決め、7月24日国立科学博物館の真鍋真さんが1,731通の署名を戸羽市長に提出する際に、これらの方針も併せて伝えていただきました。

その後市で対応を検討した結果、8月23日市長から、
○壁を切り取って、旧生田小学校に保存する
○工事費は市が負担する
○9月中旬に作業を始め、2週間ほどで完了させる
○活用方策等については今後検討する
などの方策が表明されました。

saveMLAK としては、市の判断に感謝するとともに、今後の活用方策等において支援が必要な場合にはいつでも相談に応じる旨お伝えしたところです。

【神代 浩】



写真:陸前高田市中央公民館の壁に残されたメッセージ(草刈清人撮影)

8月のsaveMLAK ウィキ!

◆8月の編集者の方々(期間:2012/08/01 (Wed) - 2012/08/31 (Fri)) (順不同、IP アドレス・bot・SPAM による編集除く)

総編集回数:508回

- 1回 Dekan, Kudose
- 2回 Arg, OpenID ユーザー3, Ta niyan
- 3回 Maruyama3, Museumya, WikiSysop, かみよ
- 4回 Soda235, 直人 富岡
- 6回 Itono, Yegusa
- 8回 Skdmai, T.kawakami, バンビ
- 9回 Sabarya
- 15回 Baronagon
- 29回 Minoritomizawa
- 73回 Llibrary
- 153回 Masao
- 165回 Waterperiod

【川上 努】

saveMLAK ウィキ統計 2012年8月末

saveMLAK ML アカウント数	300 (+1)
総ユニーク Wiki 編集者	329 (+2)
アカウント数	
Wiki 編集回数の総計	128,349 (+4127)
総 Wiki ページ数	28,114 (+223)
総 Wiki 施設ページ数	25,094 (+2400)

saveMLAK 会計報告 2012年8月期収支 8月末現在

〈収入〉		
グッズ売上	72,040	各イベント、Web 販売
受取寄付金	3,000	大学図書館問題研究会参加者
受取寄付金	50,370	個人1件、法人1件
受取利息	92	預金利息
仮払金	1,921	仮払金精算(収入外)
計	127,423	
〈支出〉		
業務委託費	10,000	グッズ販売管理
通信費	11,316	サーバ代
広報費	105,000	図書館総合展出展料
支払手数料	735	振込手数料
計	127,051	
8月末現在 預金残高	1,715,702 円	(前月比+372円)

8月もご寄付とグッズお買い上げありがとうございました。saveMLAKの活動は皆様の御支援で維持されています。今後ともよろしく願います。

【ファンド係:赤塚 昌俊】



※saveMLAK ニュースレターはクリエイティブ・コモンズライセンスにより提供、頒布しています。複写・配布等、自由にさせていただいて構いません。

8月の出来事と今後の予定

2012年8月2日

- ✓ 記事: 技術コラム 第1回:saveMLAK(LOD チャレンジブログ)(執筆: 加藤。LOD チャレンジ Japan 2011の受賞作品紹介記事です。)

2012年8月2日~4日

- ✓ 外部イベント: 学校図書館問題研究会(学図研) 2012年(第28回)全国大会(福島大会)(登壇: 横山, 野口, 今井が、分科会「被災地に、本を読める環境を」にて報告)

2012年8月3日

- ✓ サイト保守: MediaWiki バージョン更新作業を実施

2012年8月8日~10日

- ✓ 外部イベント: 第38回全国学校図書館研究大会 米子大会(ポスター発表: 野口, 横山, 中山が、ポスターセッションにて saveMLAK を紹介)

2012年9月1日

- ✓ 第11回 saveMLAK うきうきウィキ祭り開催!
- ✓ 記事:「第37回情報科学技術協会賞」を受賞して: 優秀機関賞を受賞して(『情報の科学と技術』 Vol.62, No.9, pp.400-401)(執筆: 高久)

2012年9月7日

- ✓ 外部イベント: 第54回北海道図書館大会(講演: 岡本が「図書館のリレーションマネジメント - 様々な危機管理への対応を想定して -」と題して講演)

2012年9月25日

- ✓ 外部イベント: 情報処理学会 第108回情報基礎とアクセス技術研究会・第43回デジタル図書館ワークショップ 合同研究発表会(発表:「saveMLAK ウィキにおける共同編集行為の分析」と題して高久が発表予定。)

2012年11月4日

- ✓ 後援イベント: 第17回情報知識学フォーラム「震災の記憶・記録とアーカイブズ」(岡本による講演を予定)

編集後記

残暑も厳しい中、いかがお過ごしでしょうか。昨年の東日本大震災からは1年半が経とうとしています。saveMLAK では9月1日の「防災の日」にあわせ、ほぼ半年ぶりのウィキ編集祭りを開催し、改めて思いをはせながら、今月のニュースレターを編集しました。

【編集担当:高久 雅生】

編集発行:saveMLAK プロジェクト

発行日:2012年9月10日(第8号)

発行所:神奈川県横浜市中区相生町3-61 泰生ビル2F

さくら Works <関内>

アカデミック・リソース・ガイド株式会社内

saveMLAK プロジェクト



E-mail: pr@savemlak.jp

URL: http://savemlak.jp/